

第3学年 学級活動学習指導案

1 単元 『先生ばかりが住んでいるマンションⅡ』〔内容（1）ウ（2）オ〕

2 学級の実態と題材設定の理由

hyper-QUの結果から考えられる本学級の様子は、侵害得点（不適応やいじめ、冷やかしを受けていると感じている度合い）は全体的に低く、学級のルールや行動規範がほとんどの生徒たちに共有されている。また、承認得点（自分の存在や行動が、友だちや教師から承認されていると感じている度合い）は全体的に高く、ほとんどの生徒たちが周りから認められており、自ら学級生活に充実感をもてるものを獲得していると想定される。いわゆる「親和的なまとまりのある集団」といえる。

この状態に至るまでには「ゆるみ」や「荒れの兆し」が見られる時期があった。4月に一度、最低限のルールとマナーづくりを行った後、リレーションづくりに取り組んだ。一定の親しさの感覚が作り出すことができたものの、親しさの感覚だけで学級づくりをしていると、互いが互いに侵害する傾向が出てきた。親しさの感覚づくりに1ヶ月、侵害傾向の発生に3ヶ月、よって、その中間くらいの6月に本格的なルールづくり（再契約法）を行った。課題が見えてきたときに、理由をつけてルールとマナーづくりに取り組んだことで、生徒たちの規範意識が高まり、安心して学習できる環境づくりにつながった。この時期の取組が今の学級の状態につながっている。

そこで今回は、学級のルールと行動規範もある程度定着していることや生徒同士の人間関係も良好だと考え、生徒たちの主体性のある活動を見守るような委任的な面の比重を高めた対応につながる学級活動を考えた。班形態という小グループではうまくのれるが、学級全体が一つの方向にまとまらないといけないときに、それにのれない一部の生徒がいないかどうか留意してみる必要があると考えた。また、生徒たちが主体的に活動範囲を拡げ、その活動の振り返りをさせ、教師は適宜全体にアドバイスをするようなスタイルが、生徒たちの学校生活意欲の高さを維持することにつながると考えた。題材としては『先生ばかりが住んでいるマンションⅡ』というグループワークトレーニングを具体的な手立てとして取り上げ、行うことにした。そのねらいは、エクササイズ中の節目のポイントで、全体に対してよかった点、改善点を示し、生徒たちに話し合いや認め合いを展開させることである。また、このエクササイズを通して、日頃のエクササイズの時よりグループの単位が大きくなっても、小グループでのグループワークの気付きを生かそうとしているか（実践力）、協力することの大切さに気付くか（集団参加能力）、みんなで達成感を共有できたか（共感性）、自分の考えを相手に正確に伝え、相手との共通理解を図れたか（コミュニケーション能力）を見ていきたい。そして、自分たちの居心地のよさを維持するための責任は自分たちにあることに気付き、お互い協力し合う雰囲気醸成したいと考えた。

3 本時目標

- 学級の発展を考え、上級者向けのグループワークトレーニングを行うことを理解する。
- グループの単位が大きくなっても、小グループでの気付きを生かそうとする意欲をもつ。

4 準備

- ・情報カード・イメージボードゲーム・先生の名前カード・振り返りシート・クリップボード

5 展開

生徒の活動と内容	指導上の留意点
<p>1 めあてと内容の説明</p> <p>○机を廊下に出しておく。クラス全員がいすに座り、半円形になる。</p> <p>○めあて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業規律を整え、エクササイズを行う雰囲気づくりをする。
<p>大きなグループワークトレーニングでも話し合いや認め合いができるようになるろう。</p>	
<p>2 ウォーミングアップとその振り返り 『イメージボードゲーム』</p> <p>3 インストラクション</p> <p>○課題の説明を聞く。</p> <p>○学級委員は情報カードを配付する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クリップボードと、イメージボードゲームのシートを配付する。(T1) ・「聴く」ことの難しさを意識させる。また、授業規律について意識させる。 ・マンションの図は教師が板書しておく。
<p>「先生ばかりが住んでいるマンション」が2棟あります。どの部屋にどの先生が住んでいるのでしょうか。クラスみんなで話し合ってください。</p>	
<p>○ルールの説明を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・40枚の情報カードであるため人数で複数枚持つ人が出る。
<p>カードに書かれていることは言葉で正しく伝えましょう。決して他の人に見せたり、取り替えたりしてはいけません。時間は25分です。</p>	
<p>4 『先生ばかりが住んでいるマンションⅡ』にクラス全員で取り組む。</p> <p>○メンバーは、自分の持つ情報をタイミングよく発言していく。</p> <p>○リーダーは、みんなの発言を板書しながら正解をつくっていく。</p> <p>○リーダーは一人一人の発言に対して、思いやりをもって対応する。</p> <p>○メンバーは思いやりをもってリーダーや他のメンバーの発言に反応する。</p> <p>○正解を確認する。</p> <p>5 シェアリング</p> <p>○質問事項に答える。</p> <p>6 まとめ</p> <p>○発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誰がまとめ役(リーダー)になるのかしばらく見守る。動きがない場合は、助言する。 ・時間の延長はないことを知らせる。 ・観察シートで個人の動き、グループの動き、個と集団のかかわり、集団全体の雰囲気などをチェックする。(主にT1は全体、T2は個を見る)(対角線ポジション) ・うまくいかないときは、教師の方からフィードバックし指摘する。 ・時間がきたら終わる。 ・正解を知らせる。 ・人間関係のトラブルがあった場合はねらいを振り返り、全体の問題として指導する。 ・発表はこの演習から学んだことなど自由に発表させる。 ・まとめは活動全体を見て、教師(T1,2)が感じたこと、クラスやグループなどの集団生活に大切なことなどねらいに即してまとめる。

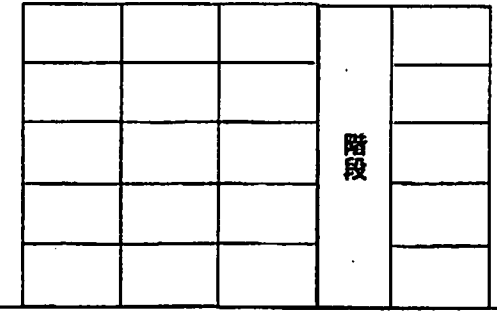
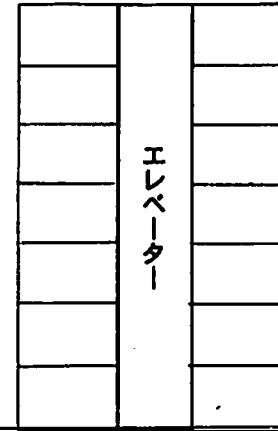
情報カード〔先生ばかりが住んでいるマンションⅡ〕

1 ・ V 先生のななめ1つ上の階には、伊東先生と西村先生が住んでる。	2 ・ K 先生、 先生、 X 先生の部屋は、ななめ一直線に並んでいる。
3 ・ Q 先生と柴田先生は、同じ列に部屋がある。	4 ・ M 先生の1つ上の階には、 S 先生の部屋がある。
5 ・ Y 先生と Z 先生は、同じ列に部屋がある。	6 ・ W 先生は1号棟の3階に住んでいる。
7 ・ 先生の上に、 T 先生と風間先生が住んでいる。	8 ・ 数学の先生のすぐ下の階には、国語と書写を教えている先生が住んでいる。
9 ・ D 先生は、1号棟の右側の部屋に住んでいる。	10 ・ G 先生の両となりは、 F 先生と星野先生が住んでいる。
11 ・ D 先生、 S 先生、 先生は同じ教科を教えている。	12 ・ 社会科の先生は、エレベーターのある棟に住んでいる。 ・ 先生と B 先生は、エレベーターをはさんで、となり同士である。
13 ・ 国語と書写を教えている先生は3人いて、すべて1号棟に住んでいる。 ・ A 先生は、2号棟に住んでいる。	14 ・ 数学の先生は、6階に住んでいる。 ・ R 先生と F 先生は2号棟に住んでいる。

15 ・ N 先生は、 数学の先生である。 ・ F 先生は、 階段から一番遠い部屋に住んでいる。	16 ・ W 先生は、理科の先生である。 ・ A 先生は、棟の一番西側の部屋に住んでいる。
17 ・ B 先生は、英語の先生である。 ・ C 先生は、4階に住んでいる。	18 ・ 技術家庭科を教えている先生の部屋の上下には、 社会科の先生と国語・書写を教えている先生が住んでいる。
19 ・ D 先生の部屋の上下には、 N 先生と柴田先生の部屋がある。	20 ・ L 先生と M 先生は同じ列に住んでいる。
21 ・ E 先生、 I 先生、 G 先生は同じ列に住んでいる。	22 ・ O 先生と J 先生は、同じ階に住んでいる。
23 ・ H 先生と柴田先生は、 社会科の先生である。	24 ・ P 先生は、技術家庭科の先生である。 ・ Q 先生は、A.E.T. (アシスタント・イングリッシュ・ティーチャー)の先生である。
25 ・ S 先生と西村先生は2階に住んでいるが、棟はちがう。	26 ・ R 先生の部屋と篠原先生の部屋は、同じ棟の中で一番離れている。
27 ・ J 先生は、 K 先生の2つ右側に、住んでいる。	28 ・ T 先生と U 先生は、その棟の最上階に住んでいる。

〔先生ばかりが住んでいるマンションⅡ〕

解答用紙

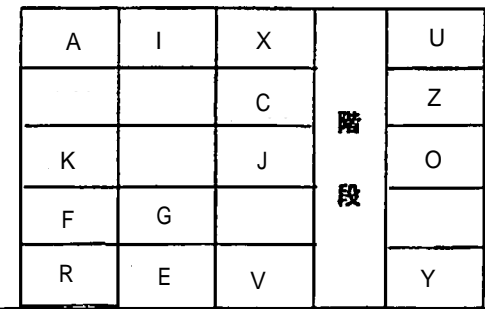
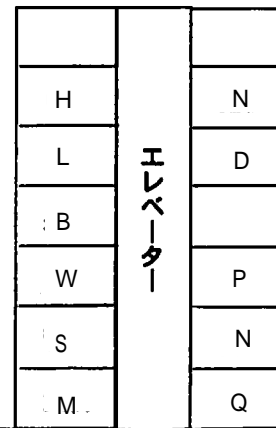


西

東

<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> L 先生は、5階に住んでいる。 A.E.T. (アシスタント・イングリッシュ・ティーチャー)の1つ上の階には、宮崎先生が住んでいる。 	<p>30</p> <ul style="list-style-type: none"> 1号棟の最上階は、すべて空き部屋である。 先生の部屋の右なめ前には、木内先生の部屋がある。
<p>31</p> <ul style="list-style-type: none"> 階段のある棟が2号棟である。 Y先生の部屋とV先生の部屋は、階段をはさんでとなり同士である。 	<p>32</p> <ul style="list-style-type: none"> エレベーターのある棟が、1号棟である。 数学の先生のとりの部屋は、社会の先生である。
<p>33</p> <ul style="list-style-type: none"> 1号棟は、2号棟の西側にたっている。 V先生は1階に住んでいる。 	<p>34</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在32人の先生が、マンションに住んでいる。 英語の先生が住んでいるすぐ下の階に理科の先生が住んでいる。
<p>35</p> <ul style="list-style-type: none"> J先生は、最上階には住んでいない。 Q先生は、1階に住んでいる。 	<p>36</p> <ul style="list-style-type: none"> 2号棟に住んでいる先生の教えている教科はわからない。 O先生は、一番東側の部屋に住んでいる。
<p>37</p> <ul style="list-style-type: none"> A.E.T. (アシスタント・イングリッシュ・ティーチャー)は1階に住んでいる。 	<p>38</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健体育を教えている先生は、1号棟に2人住んでいる。
<p>39</p> <ul style="list-style-type: none"> 理科、数学、技術家庭科の先生は、1号棟に一人ずつ住んでいる。 Z先生は、階段のすぐとりに住んでいる。 	<p>40</p> <ul style="list-style-type: none"> B先生は、一番西側の部屋に住んでいる。

正解



西

東

イメージボードゲーム

名前

1

S			

2

S			

3

S			

4

S			

☆授業のルールとマナーについて意識することを書こう。